

2012 賀川記念館 since 1909

KAGAWA MEMORIAL CENTER

総合研究所 《講座》《研修》《研究》 公開プログラム

リーダーシップ養成

東日本大震災をどのように受け止めたらよいのでしょうか。また、地域にどのように向き合うことができるのでしょうか。

私たちに与えられたさまざまな課題を学ぶプログラムを用意いたしました。ともに学び、ともに語り合い、ともに生きるために、賀川記念館と一緒に歩みませんか？

暮らしと火水木風土



現代社会とキリスト教

地域とつながる

賀川と差別

東北ヘルプの活動からみた被災地の現状と課題 ～今私たちにできること～

仙台圏を中心にしたカトリックとプロテスタント諸教会からなる「仙台キリスト教連合」は、2011年3月に東北地方太平洋沿岸を襲った未曾有の大地震・津波・原発事故による三重の被災者及び被災地域のための活動を、教会を通して支援していくために「仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク（東北ヘルプ）」を発足されました。

初期の緊急支援活動の3本柱となった情報や物資のネットワークの構築・教会を通しての地域支援・被災教会や信徒のための募金は、青森から福島に至る全域にわたって、被災地を訪ねられ、多くの義捐金が被災者に届けられています。

既に1年7ヶ月が過ぎようとしていますが積み上げられた瓦礫の山は、その1割しか片付けられていない現状があります。そして、原子力発電所の事故の影響は、まだその全貌すら明らかにされていません。今後とてつもなく長い時間を要すると考えられる被災地のことを忘れず、復興を支えるためにも、被災地の現状と課題を私たち一人一人が共有し、今私たちにできることを共に考えていきたいと思えます。

講師 **川上 直哉** 日本キリスト教団仙台市民教会 牧師
東北ヘルプ事務局長

10/20

2012年 10月 20日(土) 15:00～17:00

会場：賀川記念館 4F メモリアルホール

神戸市中央区吾妻通 5-2-20 事務局：電話：078-221-3627

E-mail：office@core100.net

参加費：500円（参加お申し込みは賀川記念館事務局まで）

